

学生研究発表会プログラム

日時：2014 (平成 26) 年 2 月 7 日 (金) 10:30~16:55

会場：情報・システム研究機構 統計数理研究所 セミナー室 1 (D305)

※ 各発表の制限時間は 15 分 (報告 12 分, 質疑応答 3 分を目安とする)

10:30 ~ 10:40	専攻長あいさつ (柏木宣久 専攻長)		
10:40 ~ 11:55	セッション 1 (15 分×5)	Page	
1.	大前 勝弘	医用画像データを用いた異なる群における賦活部位の同定	2
2.	林 崇弘	Sufficient Cause Interaction の存在可能性について	4
3.	池端 久貴	Repulsive Parallel MCMC アルゴリズムによる塩基配列のモチーフ探索	6
4.	田上 悠太	デフォルト企業の正常復帰に関する要因分析と正常復帰確率推定モデル	8
5.	金川 元信	カーネル平均埋め込みからの確率分布の復元	10
11:55 ~ 13:00	昼食 (65 分)		
13:00 ~ 14:00	セッション 2 (15 分×4)		
6.	佃 康司	エルゴード的拡散過程のドリフトパラメータ変化検定のための L^2 アプローチ	12
7.	米岡 大輔	ロジスティック回帰のメタアナリシス—予測モデルへの適用—	14
8.	周 晋	Construction of Summary Statistics in Approximate Bayesian Computation with RKHS Approaches	16
9.	野中 孝浩	個別化医療の実現に向けたバイオマーカーを用いた第Ⅲ相臨床試験デザインの検討	18
14:00 ~ 14:15	休憩 (15 分)		
14:15 ~ 15:15	セッション 3 (15 分×4)		
10.	宮寺 貴之	Loevinger の等質性係数と Radex 構造を利用したデータの視覚化に関する検討	20
11.	小野 洋平	統計的言語類型論の試み	22
12.	楠本 英子	精神患者退院データの推移	24
13.	竹田 恒	アンサンブルフィルタ手法による電力需要予測	26
15:15 ~ 15:30	休憩 (15 分)		
15:30 ~ 16:45	セッション 4 (15 分×5)		
14.	長愛 有規	効果予測マーカーを用いた Fallback デザインにおける推定バイアスと修正	28
15.	中林 暁男	プラントシミュレーションに適合する Ensemble Kalman Filter の開発	30
16.	Ashad Alam MD	Hyperparameter Selection in Kernel Principal Component Analysis	32
17.	山下 博史	医薬品のデータ駆動型分子設計	34
18.	小林 史明	治療効果に対する代替性の評価尺度	36
16:45 ~ 16:55	閉会 教育研究委員長挨拶 (江口真透 委員長)		